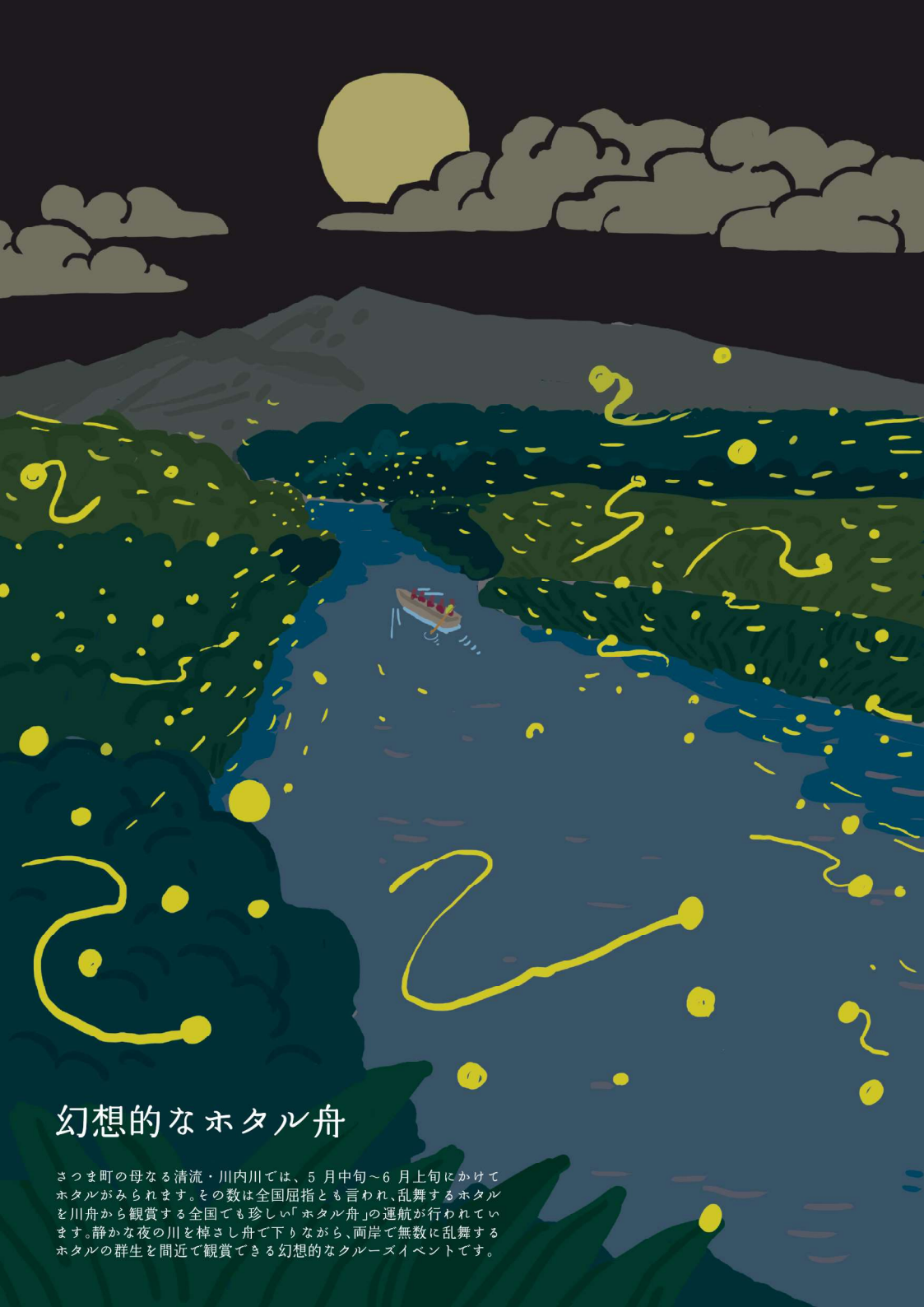




幻想的なホテル舟

さつま町の母なる清流・川内川では、5月中旬～6月上旬にかけてホテルがみられます。その数は全国屈指とも言われ、乱舞するホテルを川舟から観賞する全国でも珍しい「ホテル舟」の運航が行われています。静かな夜の川を棹さし舟で下りながら、両岸で無数に乱舞するホテルの群生を間近で観賞できる幻想的なクルーズイベントです。

SATSUMA TOWN ONSEN GUIDE BOOK

ーさつま町温泉ガイドブックー

美肌温泉、美肌湯郷。



温泉ソムリエ
おススメの湯

SATSUMA
TOWN
KAGOSHIMA

さつま町温泉ガイドブック

02 はじめに

03 宮之城温泉コラム ― 湯之神社が守る「宮之城温泉」

04 紫尾温泉コラム ― 神の湯「紫尾温泉」

05 さつま町温泉5か条

06 さつま町22の湯巡りガイド

12 湯巡り観光スポットのおススメ

13 「美肌の湯」コラム

15 「泉質の探究」コラム

17 さつま町温泉ガイドマップ

2024年11月発行

発行：さつま町観光特産品協会・さつま町

監修：温泉ソムリエ師範 六三四

illustration：竹添 星児

design：久保 雄太



鹿児島県薩摩郡さつま町は

平成17年に宮之城町・鶴田町・薩摩町の旧3町が合併して誕生しました。

初夏には闇の中に無数のホテルを見られることでもよく知られ

紫尾山の麓に位置し川内川が流れる自然豊かな土地です。

南国鹿児島でありながら冬の寒さも厳しい地域ということもあり

古くから温泉が親しまれてきました。

特に、神の湯といわれる「紫尾温泉」（現在5施設）と

江戸時代に発見された「宮之城温泉」（現在8施設）は

美人泉と呼ばれる湯が湧出していることで県内外に知られる歴史ある温泉地です。

現在は町内22もの温泉施設が点在しており

家族風呂や露天風呂などそれぞれ個性がある温泉ばかりで

多様な温泉文化が根付いています。

そんなさつま町の温泉の魅力を一言でいえばやはり『美肌温泉』です。

町内に点在する温浴施設と公衆浴場の温泉はすべて4大美人泉質とされる

硫黄泉、炭酸水素塩泉、硫酸塩泉、アルカリ性単純温泉のどれかに

属しており美肌湯郷とよんでも過言ではありません。

町内の温泉は総じてアルカリ度が高く汚れた皮脂や分泌物を

乳化し洗い流してくれる働きがあります。

浴するだけで肌がきれいになる石鹸いらずの温泉ともいえます。

美人湯の楽しみ方は本書にてじっくり紹介いたします。

日帰りの立寄り湯でも良し、旅館に宿泊してのんびり楽しむも良し。

泉質を含めたさつま町の温泉の魅力をより深く知っていただき、

それぞれのスタイルでさつま町の温泉をお楽しみください。

美肌温泉、美肌湯郷。



※ 紫尾神社



※ 川内川河川敷足湯

神の湯「紫尾温泉」

標高1067mの紫尾山麓に湧出する紫尾温泉。温泉は上之湯と下之湯にわかれ、中でも上之湯は紫尾神社拝殿下から湧出する事から「神の湯」と呼ばれています。この上之湯は神社境内の石垣内側で集湯され紫尾区湯や各旅館に配湯されており、下之湯は現在旅館しび荘で使われています。どちらも温泉開発の年代こそ定かではありませんが紫尾神社の設立時期、つまり南北朝時代の北朝元号至徳（1384年）頃には温泉の存在もわかっていたとされます。江戸時代に薩摩藩が編纂した「三国名勝図会」や明治31年に発行された「薩隅日地理纂考」には「神社より東五六歩にして浴池二所にあり。灰汁の気ありて疥癬の類に効あり」との記載があります。これらのことから大変歴史が古く由緒正しい温泉であることがわかるのです。

紫尾温泉の名物と言えば渋柿を温泉に一晩つけて渋を抜く名物の「あおし柿」が知られています。「あおし」とは鹿児島弁で「柿の渋を抜く事」で

「あはす」が語源とされます。柿の渋抜きには焼酎（アルコール）を使うことが一般的ですが、紫尾温泉の「あおし柿」は温泉に漬ける独特の手法を使用します。これは温泉（湯）に浸漬することで焼酎を使った時と同じような変化が柿の内部で起こり、柿の中に含まれる可溶性タンニンが不溶性に変わり渋みを感じにくくするため。一晩かけてゆっくりと神の湯につかった紫尾温泉のあおし柿は、ほのかな硫黄の香りと独特の甘みに加え紫尾神社の御利益にもあやかっただけに美味に感じます。紫尾区湯横の物産館ではシーズンになると販売も行われ湯あがりに「あおし柿」を買って帰る姿が秋の風物詩ともなっています。



※ あおし柿

湯之神社が守る「宮之城温泉」

古くは湯田温泉と呼ばれた現在の宮之城温泉。温泉発見の正確な年代は不明ですが文政年間（1818～1829）頃、宮之城虎居大円寺の僧により発見されたとの説が一般的です。明治10年頃までは川内川河川敷に自然湧出する温泉を簡易的な露天風呂として住民が利用。現在有志の協力により整備され復活された川足湯は、かつてあったコジドン湯やカサ湯などと呼ばれた地域の温泉歴史を知る上でも貴重な温泉資源であります。

温泉街に祀られて地域住民によって守られている「湯之神社（ゆのじんじや）」は江戸時代に起こった川内川の大洪水の際上流から流れ着いた薬師如来像を人々が湯の権現として祀ったのがその始まりだとされます。しかし像は伊佐郡湯之元町（旧湯之尾温泉）のものだと判明しいったん湯之尾温泉へ返還。その後の川内川の氾濫で再び像が湯田に流れ着いた為、旧湯之尾温泉の許可を得て本格的に湯之神社のご神体として祀られることになります。時は流れ昭和47年（1972年）に未曾有の大洪水に見舞わ

れた湯田温泉地区は120戸の家屋が流され「湯之神社」も流出。しかし御神体だけは数百メートル下流で何の損傷もなく発見されます。それから現在に至るまでの間にご神体が流された旧湯之尾温泉では湯が枯渇し、「宮之城温泉」は温泉湧出量こそ決して豊富ではないもののかけ流しの美人湯として県内外に知られるようになりました。事実は小説より奇なり…「湯之神社」とそのご神体に不思議な力を感じてやみません。宮之城温泉に行かれる際はぜひ湯之神社でお参りを。特に受験や就職、安産など試験を乗り越えなければいけない時には不思議な力を貸していただけるかもしれません。



※ 湯之神社

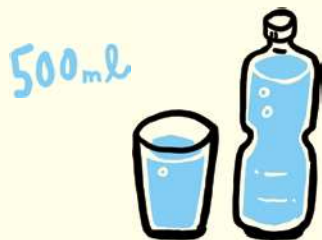
温泉ソムリエ直伝“美肌温泉”入浴5カ条

「美肌温泉」であるさつま町の温泉をより効果的に楽しんでいただくために、温泉ソムリエ直伝の「入浴5カ条」をおススメいたします。ぜひ、5カ条を守って美肌温泉を楽しんでください。

其の壱

水分補給しっかり
入浴前後で 500ml

※入浴で約 500ml の水分を失います



其の弐

体を洗う時は手で
石鹸泡立て手で優しく

※美人泉はタオルでこすれば肌を傷めます



其の参

温泉マークの湯気同様
3回に分けて入浴

※ほどほど、じっくり、さっと 5分、8分、3分 が目安



其の四

温泉のもたらす
美肌力を信じよう！

※信じる力は何よりも強し！



其の伍

さつま町美人温泉入浴後は
しっかり保湿！

※温泉で生まれ変わったビュアな肌はデリケート

さつま町 22 の湯巡りガイド

さつま町には、いろいろな特徴をもった温泉が22ヶ所あります。立寄りはもちろん、お食事や、宿泊、貸切温泉など、楽しみ方もそれぞれ。付録のマップと併せて活用いただき、様々な温泉を巡ってください。

（露）：露天風呂 （家）：家族風呂

※料金表記は、税（10%）・入湯税・サービス料込みの金額です。
※記載内容は、2024年11月現在のものであり、変更となる可能性があります。

■ 紫尾温泉：①～⑤ ■ 宮之城温泉：⑥～⑬



1 紫尾湯の宿くすのき

（露）

肌を虜にする二つの紫尾温泉を楽しめる湯の宿

緑豊かな紫尾の自然に浮かぶ白い外観。歴史と現代を融合した造りの宿は寝湯と内湯と岩造りの露天を備え立ち寄りも可。神の湯の源泉と自家源泉の二つを備えまさに紫尾の温故知新を実感できる宿です。

- | | |
|--|--|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町紫尾2145-1 | ☐ 入浴料金 大人料金:500円 |
| ☐ 電話番号 0996-59-8841 | 子供料金:250円 |
| ☐ 営業時間 12:00～22:00 | ☐ 駐 車 場 15台 |
| ☐ 定 休 日 毎週水曜日 | ☐ お 食 事 あり(要予約) |
| ☐ 泉 質 硫黄泉 | ☐ ご 宿 泊 1泊2食 14,500円～ |



2 紫尾区営大衆浴場

600年の歴史が証明する伝説の銭湯

紫尾神社に湧きいづるまさに「神の湯」。硫黄臭漂うやや熱めの湯は初めのインパクトが快ちよさへと変化する伝説の名湯です。食堂と休憩室付きのふれあい館も併設され周辺を散策しながら終日楽しむのもおすすめ。

- | | |
|--|--|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町紫尾2165 | ☐ 入浴料金 大人料金:200円 |
| ☐ 電話番号 0996-59-8975 | 子供料金:100円 |
| ☐ 営業時間 5:00～21:30 | ☐ 駐 車 場 100台(紫尾神社と共用) |
| ☐ 定 休 日 なし | ☐ お 食 事 あり(ふれあい館内) |
| ☐ 泉 質 硫黄泉 | ☐ ご 宿 泊 なし |



3 旅籠 しび荘 ※宿泊のみ

（露）

古き良き日本の温泉がここに

小判型の浴槽には熱めの「神の湯」。もうひとつの浴槽にはぬるめの自家源泉。色の違う湯は源泉かけ流しで味わい深い。貸し切れるかは神様のご機嫌次第。

- | | |
|--|---|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町紫尾2168 | ☐ 入浴料金 宿泊者のみ |
| ☐ 電話番号 0996-59-8001 | ☐ 駐 車 場 10台 |
| ☐ 営業時間 8:00～21:00 | ☐ お 食 事 あり |
| ☐ 定 休 日 月・火曜日 | ☐ ご 宿 泊 1泊2食 9,800円～ |
| ☐ 泉 質 硫黄泉 | |



4 四季の杜 紫尾庵 ※宿泊のみ

露

全国のユーザーが納得！間違いのない名温泉宿

旅籠しび荘の姉妹館としてオープン。プライベート重視の造りは6室の離れからなり全国から訪れる利用者から高い評価を得ています。全室に源泉かけ流しの湯を湛えた浴室を設け日常を忘れた至福の時間に癒されます。

- | | |
|--|---|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町紫尾1663 | ☐ 入浴料金 宿泊者のみ |
| ☐ 電話番号 0996-31-9270 | ☐ 駐 車 場 8台 |
| ☐ 定 休 日 不定休 | ☐ お 食 事 あり |
| ☐ 泉 質 硫黄泉 | ☐ ご 宿 泊 1泊2食22,000円～ |
| | ※ 夕食付きの日帰りも可能 |



5 ちどり荘

露

極上のトロトロ湯は秘密にしたい紫尾の穴場！

紫尾神社の鳥居からすぐの立ち寄りができる温泉旅館。トロトロとした湯を存分に堪能できる小ぶりの岩風呂がひとつという通好みな浴場。夏場は限定の露天風呂も楽しめる秘密にしておきたい穴場の温泉です。

- | | |
|--|--|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町紫尾2198 | ☐ 入浴料金 大人料金:300円 |
| ☐ 電話番号 0996-59-8246 | 子供料金:100円 |
| ☐ 営業時間 9:00～21:00 | ☐ 駐 車 場 10台 |
| ☐ 定 休 日 火曜日 | ☐ お 食 事 あり(要予約) |
| ☐ 泉 質 硫黄泉 | ☐ ご 宿 泊 1泊2食8,200円～ |



6 手塚 ryokan ※宿泊のみ

露

立ち寄りできるこだわりの新世代宮之城温泉

新世代の宮之城温泉として人気の温泉旅館。昔ながらの宮之城温泉を一新した館内は、泊・食・湯のどれをとっても斬新。エントランスやカフェバー、大浴場や離れの貸切湯など細部までこだわりを感じる宿です。

- | | |
|--|---|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町湯田1482-1 | ☐ 入浴料金 宿泊者のみ |
| ☐ 電話番号 0996-55-9311 | ☐ 駐 車 場 20台 |
| ☐ 定 休 日 不定休 | ☐ お 食 事 あり |
| ☐ 泉 質 単純温泉 | ☐ ご 宿 泊 1泊2食19,900円～ |



7 立寄家族温泉 つるや

家

我が家のような寛きと優しい湯が自慢

川内川の雄大な流れと家庭的な寛ぎが自慢の家族湯。平成25年に自分流に楽しむ貸部屋と家族湯にリニューアル。休憩(300円/時間)と組み合わせてのんびり過ごすのがオススメ。湯あたりの少ない泉質でやさしい浴感です。

- | | |
|---|--|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町湯田1366-22 | ☐ 家族風呂 500円(1時間) |
| ☐ 電話番号 0996-55-9330 | ☐ 駐 車 場 4台 |
| ☐ 営業時間 6:30～20:00 | ☐ お 食 事 なし |
| ☐ 定 休 日 第1・3木曜日 | ☐ 貸 部 屋 1泊4,200円～ |
| ☐ 泉 質 単純温泉 | ※ 休憩場所の利用は3人以上 |
| | 利用時間 10:00～16:00 |



8 湯田区営温泉

地元愛とサービス精神で運営される公衆浴場

湯田区湯の愛称で親しまれる宮之城湯田温泉唯一の公衆浴場。区民なら70円という地元愛！もちろん区外民でも150円と良心的。無料のお茶や、冬至に楽しめる一面のゆず湯などいつも愛と湯が溢れています！

- | | |
|---|---|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町湯田1366-21 | ☐ 入浴料金 大人料金:150円 |
| ☐ 電話番号 0996-55-9192 | 子供料金:100円 |
| ☐ 営業時間 6:00～21:00 | ☐ 駐 車 場 15台 |
| ☐ 定 休 日 第2・4月曜日 | ☐ お 食 事 なし |
| ☐ 泉 質 単純温泉 | ☐ ご 宿 泊 なし |



9 さがら温泉

温泉？食堂？知らなきゃ損の秘湯的温泉

まさかの食堂内にある想定外の名湯。料金も100円と驚きの連続。シンプルなタイル貼りの浴槽には美肌効果抜群のかけ流しの温泉。ミニ会席+休憩・入浴のコースあり。食べてよし入ってよしのおいしい食堂温泉！

- | | |
|--|------------------------------------|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町湯田1366-39 | ☐ 入浴料金 100円 |
| ☐ 電話番号 0996-55-9528 | ☐ 駐 車 場 7台 |
| ☐ 営業時間 7:00～21:30 | ☐ お 食 事 あり |
| ☐ 定 休 日 お風呂:元日 食事:毎週月曜日 | ☐ ご 宿 泊 なし |
| ☐ 泉 質 硫黄泉 | |



10 旅館 玉之湯

家

トリプル美人の湯でかぐや姫伝説が蘇る！

自慢の湯は高アルカリ硫黄泉。その名の通りツルスベの玉肌成分を高濃度含有したトリプル美人の湯。家族湯は都度湯を入れ替え新鮮さにもこだわり。2015年竹の街宮之城のコンセプトに合わせ大胆にリニューアル！

- | | |
|---|---|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町湯田1366-42 | ☐ 入浴料金 大人料金:300円 |
| ☐ 電話番号 0996-55-9111 | 子供料金:150円 |
| ☐ 営業時間 9:00～20:00 | ☐ 家族風呂 1,800円(要事前確認) |
| ☐ 定 休 日 不定休 | ☐ 駐 車 場 10台 |
| ☐ 泉 質 硫黄泉 | ☐ ご 宿 泊 1泊2食18,800円～ |



11 ちさと旅館 別館

家

極上湯とワンランク上の「日常」がある宿

温泉を良く知る地元の人が家風呂代わりに訪れる温泉宿。源泉かけ流しの極上の湯と見たままの飾り気のなさがごく当たり前のことに思えてくる居心地の良さが魅力。貸切湯などその日のニーズでゆっくり利用したい。

- | | |
|---|--|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町湯田1354-30 | ☐ 入浴料金 大人料金:200円 |
| ☐ 電話番号 0996-55-9079 | 子供料金:100円 |
| ☐ 営業時間 6:00～22:00 | ☐ 家族風呂 800円(1時間) |
| ☐ 定 休 日 不定休 | ☐ 駐 車 場 20台 |
| ☐ 泉 質 単純温泉 | ☐ ご 宿 泊 1泊2食6,700円～ |



12 湯田荘

純和風の温泉宿で日本美人を目指しませう！

純和風な佇まいがどこなく懐かしい温泉宿。玄関では笑顔のお出迎えに昔ながらの日本旅館を感じます。掃除の行き届いた男女別の大浴場には美肌効果抜群の温泉がかけ流し。女将さんの美肌を見れば納得！？

- | | |
|---|--|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町湯田1354-18 | ☐ 入浴料金 大人料金:300円 |
| ☐ 電話番号 0996-55-9601 | ☐ 子供料金:200円 |
| ☐ 営業時間 10:00～20:00 | ☐ 駐 車 場 10台 |
| ☐ 定 休 日 不定休 | ☐ お 食 事 あり(要予約) |
| ☐ 泉 質 単純温泉 | ☐ ご 宿 泊 ビジネスプラン 7,250円～
通常プラン 10,000円～ |



13 藤田館 ※宿泊のみ

「駅長の湯」の名で親しまれてきた温泉宿

初代のご主人が駅長だったことから「駅長の湯」と呼ばれてきた温泉宿。湯治や長期滞在の多くがリピーターだとか。ほのかな硫黄の香りが心地よい温泉。寝湯併設のタイル貼りの浴槽は温かみがあり宿の雰囲気ピッタリ。

- | | |
|--|--|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町湯田1354-132 | ☐ 入浴料金 宿泊者のみ |
| ☐ 電話番号 0996-55-9809 | ☐ 駐 車 場 8台 |
| ☐ 定 休 日 年末・年始 | ☐ お 食 事 なし |
| ☐ 泉 質 単純温泉 | ☐ ご 宿 泊 1泊2食6,040円～ |



14 さつまゴルフリゾート

ストレス解消にはもってこいのリゾート温泉

紫尾山の麓に位置するリゾートホテル。ゴルフ場、テニスコート、プールを備え日帰りでも宿泊でも楽しめます。温泉はタオルをはじめアメニティ完備なのにリーズナブル。リッチな気分で楽しみたい時にもおすすめ。

- | | |
|--|---|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町求名6122 | ☐ 入浴料金 大人料金:1,000円 |
| ☐ 電話番号 0996-57-1511 | ☐ 子供料金:500円 |
| ☐ 営業時間 6:00～24:00 | ☐ 駐 車 場 250台 |
| ☐ 日帰り温泉 13:00～17:00 | ☐ お 食 事 あり |
| ☐ 定 休 日 なし | ☐ ご 宿 泊 1泊2食15,600円～ |
| ☐ 泉 質 単純温泉 | |



15 薩摩薬師温泉

お寺の温泉で身も心もあたたまろう

九州八十八ヶ所霊場第48番音山「薩摩薬師寺」敷地内にある温泉。無駄をなくしたシンプルな浴槽とシャワー・カランのみ。ぬるめのかけ流し温泉はゆっくりのんびり入浴するのにピッタリ。煩惱まで流してくれるかも？

- | | |
|--|---|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町求名570 | ☐ 入浴料金 大人料金:250円 |
| ☐ 電話番号 0996-57-1282 | ☐ 子供料金:100円 |
| ☐ 営業時間 15:00～19:00 | ☐ 駐 車 場 20台 |
| ☐ 定 休 日 なし | ☐ お 食 事 なし |
| ☐ 泉 質 単純温泉 | ☐ ご 宿 泊 なし |



16 あび〜る館

さつま町民憩いの温泉レジャー施設

宮之城温泉街にほど近い温泉施設。和と洋二つの大浴場は日毎で男女入れ替え制。気泡風呂や浮風呂、超音波浴など16種類の浴槽がありまさにレジャーとしても楽しめそう。バリアフリーの貸切風呂もあります。

- | | |
|---|---|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町神子228-7 | ☐ 入浴料金 大人料金:330円 |
| ☐ 電話番号 0996-31-5015 | ☐ 子供料金:150円 |
| ☐ 営業時間 9:00～21:30 | ☐ 家族風呂 1,570円(2時間以内) |
| ☐ 定 休 日 第2・4火曜日 | ☐ 身障者(2級以上) 520円 |
| ☐ 泉 質 単純温泉 | ☐ 駐 車 場 130台 |
| | ☐ お 食 事 あり |



17 かしはら温泉

憩いの公衆浴場はマニア絶賛の名泉

柏原地区にある地域にとけこんだ公衆浴場。実は温泉ファンも絶賛する屈指の名泉。つるつるとした浴感に加え豊富な炭酸イオンが肌を心地よく刺激して体の芯まで温まります。湯をゆっくり楽しむなら貸切風呂も。

- | | |
|---|---|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町柏原1323 | ☐ 入浴料金 大人料金:200円 |
| ☐ 電話番号 0996-59-8672 | ☐ 子供料金:100円 |
| ☐ 営業時間 5:00～20:00 | ☐ 駐 車 場 20台 |
| ☐ 定 休 日 なし | |
| ☐ 泉 質 ナトリウム・炭酸水素塩・塩化物泉 | |



18 ちくりん温泉

かけ流しの温泉は化粧水いらずの超美人泉

美人泉の呼び声高い泉質が自慢の温泉。クレンジング効果と保湿作用の高い成分を含んだリンスインシャンプーのような泉質は化粧水いらず。宿泊や長屋風の貸切風呂でじっくりターンオーバーしてみても？

- | | |
|---|---|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町時吉419 | ☐ 入浴料金 大人料金:300円 |
| ☐ 電話番号 0996-52-2841 | ☐ 子供料金:100円 |
| ☐ 営業時間 大衆6～22 / 家族10～22 | ☐ 家族風呂 900円(1時間) |
| ☐ 定 休 日 第2月曜日(祝祭日のときは翌日) | ☐ 駐 車 場 40台 |
| ☐ 泉 質 ナトリウム・炭酸水素塩・塩化物泉 | ☐ ご 宿 泊 素泊り3,400円～ |



19 家族温泉 健康村

ドア to ドアで気兼ねなしの多目的温泉

長屋造りの貸切風呂が20室以上。車からドア to ドアで入れる各部屋は室内をリニューアルして気持ちよく利用できます。甘さを感じる温泉は飲用可。ペット風呂や持ち帰り用温泉スタンドなどめいっぱい利用したい。

- | | |
|--|--|
| ☐ 住 所 薩摩郡さつま町田原2360 | ☐ 入浴料金 家族風呂のみ |
| ☐ 電話番号 0996-52-1039 | ☐ 家族風呂 900円(1名利用500円) |
| ☐ 営業時間 8:00～21:30 | ☐ 駐 車 場 21台 |
| ☐ 定 休 日 毎週水曜日 | ☐ お 食 事 なし |
| ☐ 泉 質 単純温泉 | |



20 平和温泉センター

家

湯と檜を十二分に堪能できる温泉銭湯

市街地から少し外れた住宅街にある温泉。気泡風呂や超音波、寝風呂、そしてサウナなど付帯設備も充実した典型的鹿児島型温泉銭湯。特筆すべきはこれでもか！と使われた檜。温泉と檜の香りでさらにグレードアップ！

- | | | | |
|--------|---------------|--------|----------------|
| □ 住 所 | 薩摩郡さつま町轟町23-1 | □ 入浴料金 | 大人料金:300円 |
| □ 電話番号 | 0996-52-3611 | | 子供:100円 幼児:50円 |
| □ 営業時間 | 6:00～21:00 | □ 家族風呂 | 700円(1時間) |
| □ 定休日 | 第1・3木曜日 | □ 駐車場 | 10台 |
| □ 泉 質 | 単純温泉 | | |



21 Niterra日特スパークテックWKS公園 (県立北薩広域公園)

美人泉足湯で足から美人になってみる！?

広大な公園内にある足をかたどったユニークな足湯。実はこのかけ流しの湯はクレンジングと保湿のW効果を持つ美人泉。入浴は宿泊者のみバンガロー内湯かキャンプ場の管理棟の男女別浴場と露天風呂を利用できます。

- | | | | |
|--------|--------------------------|---------|----------------|
| □ 住 所 | 薩摩郡さつま町虎居5470 | □ 入浴料金 | 足湯のみ |
| □ 電話番号 | 0996-21-3939 | □ 駐車場 | 147台 |
| □ 営業時間 | 8:30～17:00 (各月によって異なります) | □ お 食 事 | なし |
| □ 定休日 | 12月29日～12月31日 | □ ご 宿 泊 | バンガロー14,080円 |
| □ 泉 質 | ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物泉 | | (2・6月は割引があります) |



22 きらら温泉 白男川紫陽館

公民館の温泉は有数の名湯なり

「きらら温泉」の愛称で呼ばれる温泉施設。珍しい公民館併設型温泉で隣接する泊野川(きらら川)沿いに湧出する温泉が利用されています。弱アルカリ性で重曹泉と呼ばれる洗浄効果の高い湯がかけ流しされる名湯です。

- | | | | |
|--------|---------------|---------|-----------|
| □ 住 所 | 薩摩郡さつま町白男川892 | □ 入浴料金 | 大人料金:250円 |
| □ 電話番号 | 0996-52-3102 | | 子供料金:120円 |
| □ 営業時間 | 10:00～21:00 | □ 駐車場 | 60台 |
| □ 定休日 | 火曜日 | □ お 食 事 | なし |
| □ 泉 質 | ナトリウム-炭酸水素塩泉 | | |



町温泉ホームページ

SATSUMA
TOWN
KAGOSHIMA



さつま町 湯巡り観光スポットのおススメ



○さつま町の温泉グッズを湯巡りのお供に

さつま町の温泉水を使って開発された保湿ケア商品。お土産としても好評です。

- ・化粧水 1,850円(税込)
- ・ジェル 2,200円(税込)
- ・うるおいの石けん 660円(税込)

[購入できる場所]

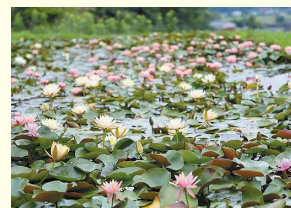
「さつま町観光案内所」さつま物産館(宮之城鉄道記念館内)
さつま町宮之城屋敷2036番地4 Tel.0996-29-5358
町内温泉施設でも販売中



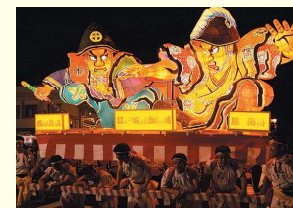
○さつま町の四季と楽しむ湯巡り

雄大な紫尾山麓と、豊かな恵みをもたらす川内川。

自然と共に暮らし、それらをうまく活用してきた さつま町ならではの四季を温泉とともに楽しみたい。



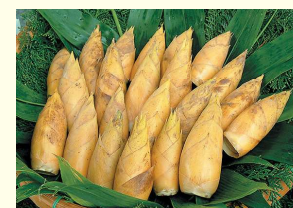
春
・薩摩西郷梅
・田原スイレン



夏
・さつま町夏まつり
・川遊び&キャンプ



秋
・あおし柿
・金吾様踊り
・ひがんな花祭り



冬
・薩摩寒蘭展示大会
・早掘り筍

さつま町は3つの国道が交わる交通の要所に位置します。鹿児島市・鹿児島空港・出水市から直線。車でお越しの方はもちろんのこと、新幹線や飛行機で来られた方にも、便利なアクセスです。

- JR鹿児島中央駅から車で約75分
- JR出水駅／川内駅から車で約35分
- 鹿児島空港から車で約40分
- 宮崎市内から車で約120分
- JR博多駅からJR出水駅まで九州新幹線で約80分
- JR熊本駅からJR出水駅まで九州新幹線で約40分



- ・神園タクシー : 0996-53-3131
- ・鶴田タクシー : 0996-59-2121 ※18時以降営業なし
- ・みやこタクシー : 0996-53-1135 ※18時以降営業なし

さつま町、「美肌の湯」

美人になる効果がたくさん揃った温泉

温泉ソムリエ
おススメの湯



さつま町の温泉は全て美人の湯といわれますが、温泉の成分作用から言えば「美肌の湯」という事になります。基本的には肌の角質や毛穴の汚れを取り除く石鹸のようなはたらきをする「乳化作用」によって柔らかく艶のある美しい肌が得られます。ただし温泉としての総合的見地から言わせていただくと「美人の湯」は単に肌が美しくなるだけではなく、温泉地に出かける事による心身のリラックス効果やストレスの解消、血行の促進や体調の改善など体の内からも外からも「美人」を引き出す効果があるといえるでしょう。

戻ってみると、実は温泉成分で美肌になる事は認められているものの適応症（効能）には「美肌効果」という項目はありません。つまり温泉分析書上では「美人の湯」は存在しない事になります。ただ「切り傷」「皮膚乾燥症」など（従来の適応症では「火傷」「慢性皮膚病」など）の適応症がある泉質は肌のケアが出来ることから一般的に「美人の湯」とよばれているのです。そこで「美人の湯」か否かを見極めるには泉質名で判断しなくてはなりません。それにはどの泉質にどんな効果があるのかを知っておく必要があります。美人の湯とよべる泉質には大きく分けて3つ。

「硫黄泉＝シミ予防効果」「炭酸水素塩泉＝クレンジング効果」「硫酸塩泉＝肌の蘇生効果」以上が三大美人泉質とされています。そこでさつま町の温泉を見てみると「硫黄泉」と「炭酸水素塩泉」の2つの温泉があることがわかります。そしてもう一つ、美人度を高める泉質にお湯のアルカリ度というものがあります。実は「（弱）アルカリ性の温泉＝クレンジング効果」も知られており、さつま町の温泉はアルカリ度を示す数値がpH7.5以上であることからなんと弱アルカリ性であり「四大美人泉」とよぶ事も出来るのです。



〔さつま町の温泉 泉質別美肌成分作用〕

硫黄泉

ゆでたまごのような匂いのする硫黄泉には硫黄型と硫化水素型の2種類がありさつま町の硫黄泉は前者。エメラルドグリーンになりやすいのが特徴です。メラニンを分解するはたらきも期待できることからシミ予防に最適。「美白美人」を目指せます。

□ 施設名：紫尾湯の宿くすのき、紫尾区営大衆浴場、ちどり荘、しび荘、紫尾庵、玉之湯、さがら温泉

炭酸水素塩泉

特にナトリウム-炭酸水素塩泉（重曹泉）は重曹成分の働きで皮膚表面の皮脂や汚れを洗浄するので特に油症の方はサッパリ感があります。アルカリ性の温泉と同じように不要な角質を取ってくれる半面入浴後の乾燥肌には注意が必要です。但しさつま町の炭酸水素塩泉は保湿作用を持つ塩化物イオンが多いのも特徴。角質を分解しながら水分を補給して潤いを与えさらに塩の成分が肌からの水分発散を抑える保湿効果もあります。

□ 施設名：ちくりん温泉、白男川紫陽館、かしはら温泉、北薩広域公園

（弱）アルカリ性単純温泉

pH7.5以上が「弱アルカリ性単純温泉」pH8.5以上が「アルカリ性単純温泉」です。pHが高いほど肌の角質を取るはたらきは強いのですが、肌にとって適度な刺激となる弱アルカリ性くらいの方が美肌効果は高いと言われています。古い角質層の新陳代謝を促進するためくすみをとりツルツル肌してくれます。一方入浴後には保湿剤を塗るなどの乾燥ケアが必要です。

□ 施設名：手塚ryokan、つるや、湯田区営温泉、ちさと旅館 別館、湯田荘、藤田館 平和温泉センター、あび〜る館、家族温泉 健康村、薩摩薬師温泉 さつまゴルフリゾート

〔さつま町の温泉泉質別適応症と一般適応症〕

泉質名	改定前泉質別適応症	2014年改定後泉質別適応症
硫黄泉	〔浴用〕 慢性皮膚病、慢性婦人病、切り傷、糖尿病 〔飲用〕 糖尿病、痛風、便秘	〔浴用〕 アトピー性皮膚炎、尋常性乾癬、慢性湿疹、表皮化膿症 〔飲用〕 耐糖能異常(糖尿病)、高コレステロール血症
炭酸 水素塩泉	〔浴用〕 切り傷、火傷、慢性皮膚病 〔飲用〕 慢性消化器病、糖尿病、痛風、肝臓病	〔浴用〕 きりきず、末梢循環障害、冷え性、皮膚乾燥症 〔飲用〕 胃十二指腸潰瘍、逆流性食道炎 耐糖能異常(糖尿病)、高尿酸血症(痛風)
単純温泉	〔浴用〕 一般適応症のみ 〔飲用〕 なし	〔浴用〕 自律神経不安定症、不眠症、うつ状態 〔飲用〕 なし
塩化物泉	〔浴用〕 切り傷、火傷、慢性皮膚病、虚弱児童 慢性婦人病 〔飲用〕 慢性消化器病、慢性便秘	〔浴用〕 きりきず、末梢循環障害、冷え性、うつ状態 皮膚乾燥症 〔飲用〕 萎縮性胃炎、便秘

一般適応症(全ての温泉に共通する適応症2014年7月改定)

筋肉若しくは関節の慢性的な痛み又はこわばり(関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期)、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性、末梢循環障害、胃腸機能の低下(胃がもたれる、腸にガスがたまるなど)、軽症高血圧、耐糖能異常(糖尿病)、軽い高コレステロール血症、軽い喘息又は肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、ストレスによる諸症状(睡眠障害、うつ状態など)、病後回復期、疲労回復、健康増進

※かしはら温泉、ちくりん温泉、県立北薩広域公園は炭酸水素塩泉と塩化物泉それぞれの適応を有する。



泉質の探求コラム

さつま町温泉の泉質と、その効能は？



温泉に入る時やはり気になるのは「この温泉は何にいいのか？」ではないでしょうか？温泉には2つの適応症(効能)があります。ひとつは一般適応症、もうひとつは泉質別の適応症と呼ばれるものです。一般適応症は温熱効果つまり温めることでもたらされる効果のことで、筋肉や関節などの慢性的な痛みや冷え性、胃腸障害、ストレスなど全ての温泉に当てはまります。これは温泉に限らず自宅のお風呂でも患部の緩和、軽減が期待できるものです。泉質別適応症はその温泉泉質で特に優れた効果が期待できるものを指しています。2014年7月に下記の表のように泉質別適応症の改定がありました。これまでは経験による見地、東洋医学的によるものがほとんどでしたが、改定以降は科学的西洋医学的見地の適応が認められるようになりました。つまり昔から口述的に伝えられていたことや

民間療法でよいとされていたものについてきちんと見直しがなされ、科学的なデータなどの根拠を基に新たに適応症が設定されたことになります。また、禁忌症とよばれる入浴は控えた方がよいという項目から妊娠中(とくに初期と末期)も除外され妊婦さんも安心して温泉に入る事が出来るようになりました。つまり温泉が本格的に治療のひとつの手法として広く認められる第一歩を踏み出したと考えていいのかもしれません。改定前の適応症も日本の温泉に長きにわたって信じられてきたものです。各地の伝統的な温泉療養として湯治などで庶民の健康の知恵として活用されてきました。以下に改定前と改定後のさつま町内温泉の泉質別適応症をまとめますので楽しい温泉ライフにご活用ください。